

(宮崎県商工会議所連合会 共同事業)

# 宮崎県内企業景況調査報告書

2020年7月～9月期

第98回

宮崎県商工会議所連合会

(幹事:宮崎商工会議所)

# 目 次

1. 実施概要
2. 調査結果(DIの推移)
3. 概況
4. 県内の景気動向
  - (1)前期比 令和2年4月～6月比
  - (2)前年同期比 令和元年7月～9月比
  - (3)来期見通し 令和2年10月～12月見通し
5. 業種別の景気動向
  - (1)製造業
  - (2)建設業
  - (3)卸売業
  - (4)小売業
  - (5)サービス業(飲食関連・観光関連を含む)
6. 経営上の問題点
7. 今後の対応策
8. 国・県等への要望

## 1. 実施概要

### (1)回答率

調査対象企業数	500社
回答企業数	117社
回答率	23.4%

(業種別)

製造業	33社
建設業	22社
卸売業	11社
小売業	22社
サービス業	29社
合計	117社

### (2)実施時期

2020年7月～9月期

### (3)調査内容

調査対象の第2四半期について、前期比、前年同期比及び来期見通しについて、売上高（出荷額・受注額）、採算（経常利益ベース）、資金繰りの状況、仕入れ単価（資材、原材料、商品）、雇用（労働力）状況（含むパート）、設備投資計画、業況の各項目ごとに景況感を調査した。

### (4)調査対象

県内9つの商工会議所（宮崎・都城・延岡・日向・高鍋・日南・小林・串間・西都）の地域の実情を考慮して、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の5業種で合計500社を調査対象とした。

### (5)調査方法

県内9商工会議所において、それぞれの地域の調査対象企業へ調査票を送付し、回答をFAX等で返信していただき、それぞれの商工会議所で行った調査結果を宮崎商工会議所経営指導部が集約して、集計分析を行った。

## 2. 調査結果(DI)

DIとは（景況判断指数）とは

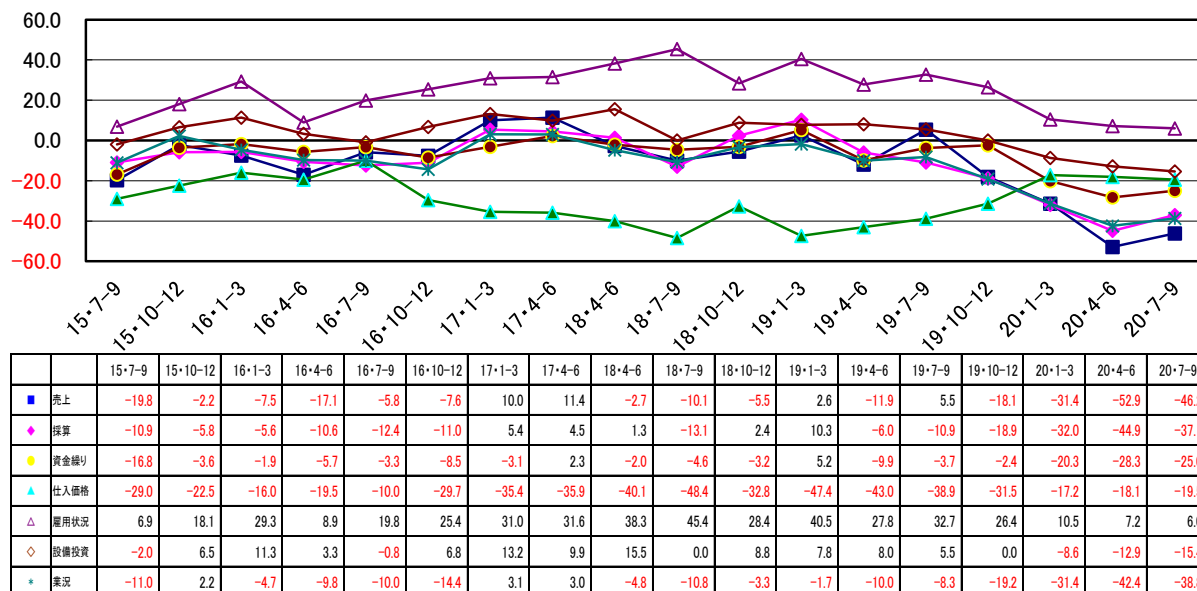
DIは、売上・採算・資金繰り・仕入価格・雇用状況・設備投資・業況などの各項目についての、判断状況を表します。

ゼロを基準として、プラス値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりという意味します。

売上DI	=	(増加回答の割合)	—	(減少回答の割合)
採算DI	=	(好転 " )	—	(悪化 " )
資金繰りDI	=	(好転 " )	—	(悪化 " )
仕入価格DI	=	(下落 " )	—	(上昇 " )
雇用状況DI	=	(不足 " )	—	(過剰 " )
設備投資DI	=	(拡大 " )	—	(減少 " )
業況DI	=	(好転 " )	—	(悪化 " )

## 2. 調査結果(DI)

前年同期比(全企業DIの4か年の推移)



## 3. 概況

### 新型コロナウイルス感染症の影響が続き依然景気は低迷

#### (1) 今期の特徴

今期は新型コロナウイルス感染症の感染拡大する中、7月に宮崎では、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した。

県外への不要不急の往来自粛や8月には飲食業に対して、休業要請・時間短縮営業等の要請が出るなど、経済全体として、新型コロナウイルス感染症の第2波の影響を受け、県内経済が低迷した。

#### (2) 来期の見通し

来期の見通しについて、全業種で悪化すると予想する企業が多い。新型コロナウイルス感染症の影響の第2波を受け、今後第3波による悪影響を懸念するコメントもみられた。

GoToキャンペーンやプレミアム付商品券、食事券等の販売も始まり、経済活動の活発化が期待される。

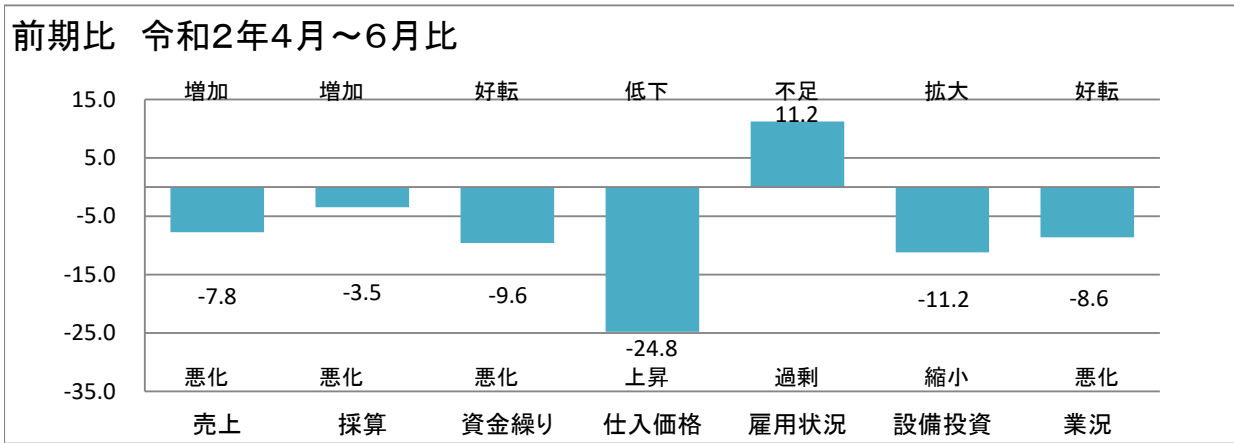
#### (3) 経営上の問題点

1位「需要の停滞」、2位「従業員の不足」、3位「熟練技術者(従業員)の不足」、4位「原材料(仕入価格)価格の上昇」、5位「人件費の増加」という結果となった。

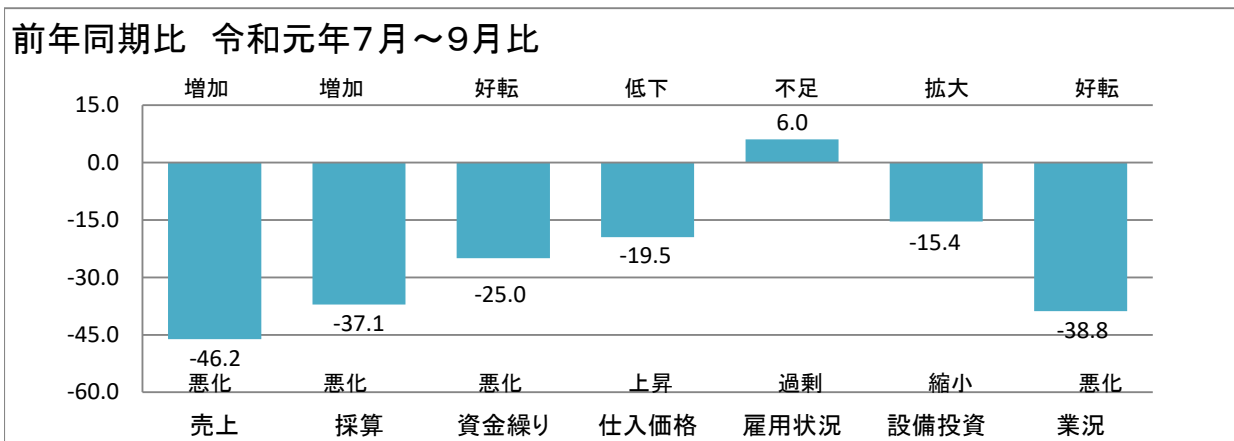
#### (4) 今後の対応策

1位「生産性を向上させたい」、2位「新規市場を開拓したい」、3位「従業員を新規雇用したい」、4位「新製品の開発を行いたい」、5位「その他の合理化を実施したい」、「経営の多角化を行いたい」という結果となった。

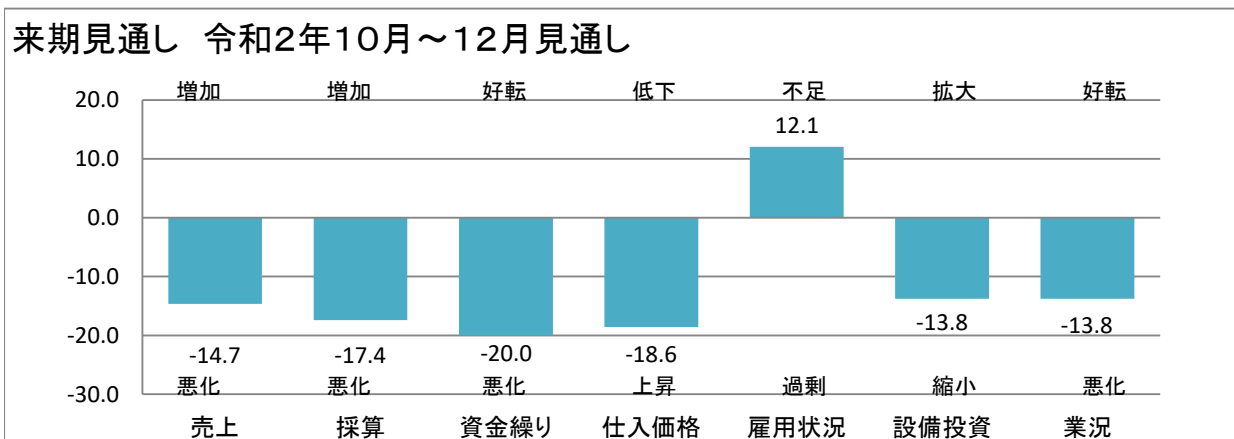
#### 4. 県内の景気動向(全業種)



前期と比較すると、売上、採算、業況DIのマイナス幅は改善したものの依然として厳しい結果となった。7月からの新型コロナウイルス感染症の第2波の影響により、飲食業においては、休業・時短営業等の要請がされるなどし、人の移動が制限される中、全業種で連鎖的な影響を受けている。



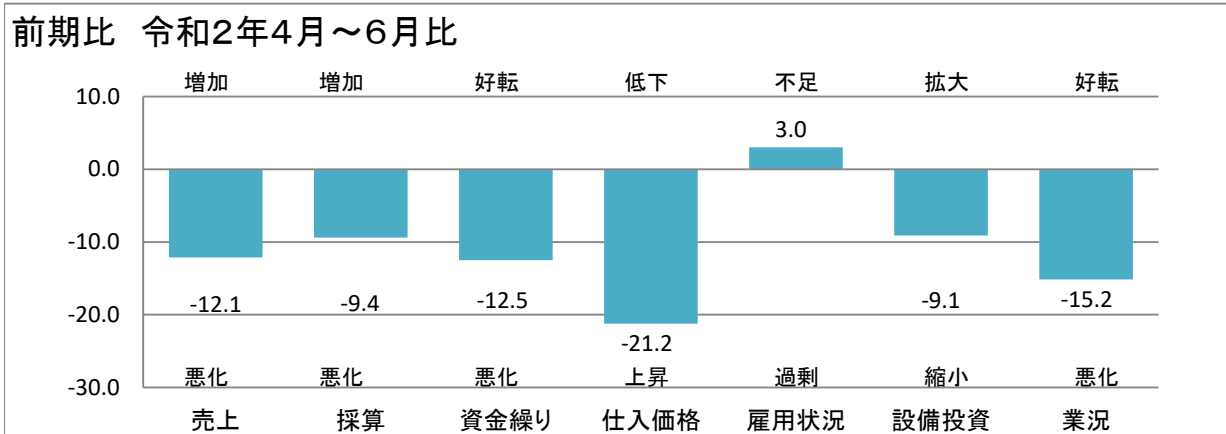
前年同期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となり、特に売上DIが▲46.2という数値を示す結果となった。全業種で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で売上・採算が大幅に減少しており、厳しい経営状況となっている。



来期の見通しについて、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。各業種でも、新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続く予想し、先行き不透明であることを不安視するコメントが多くみられた。一部では、年末需要を期待する声があるものの、各業種で新型コロナウイルス感染症の影響が懸念され、先行きは厳しい見通しとなっている。

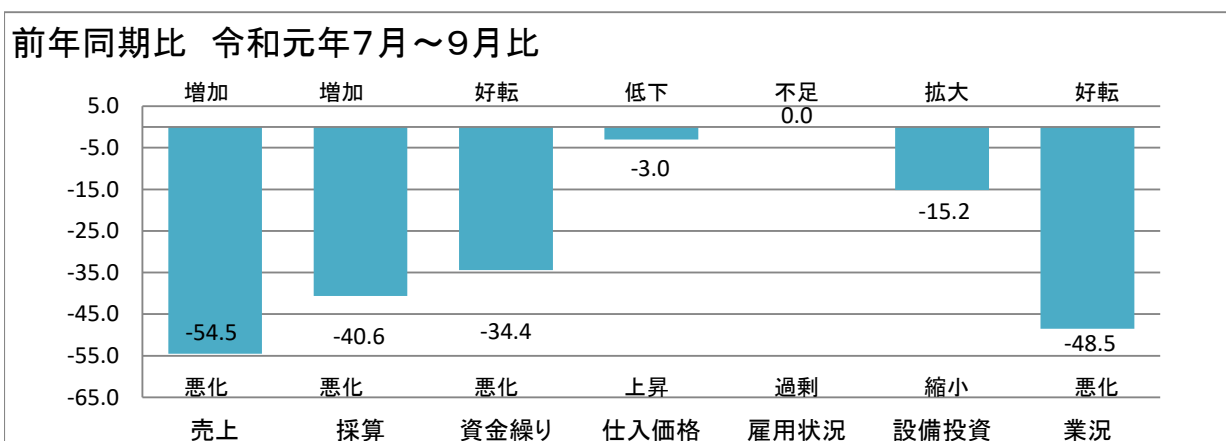
## 5. 業種別の景気動向

### (1) 製造業



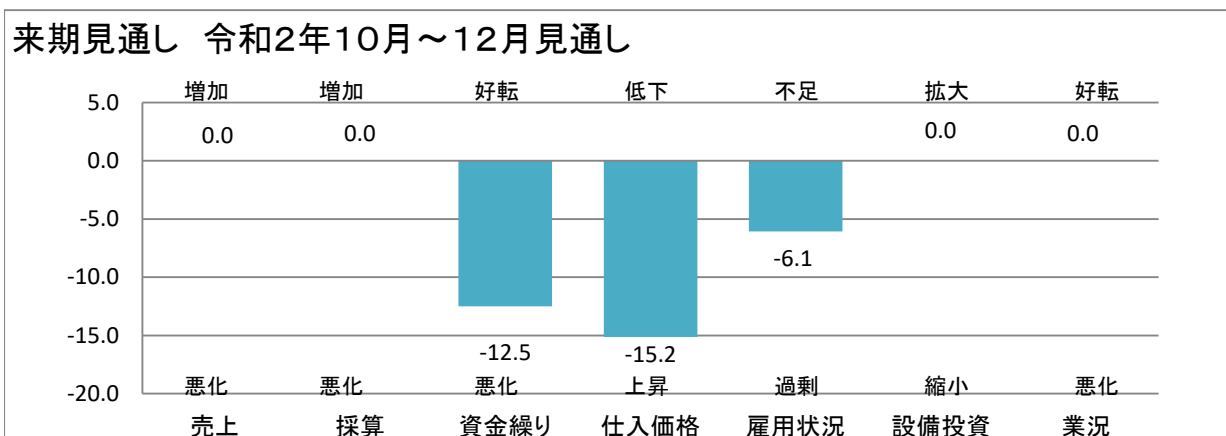
前期と比較すると、全ての項目において、マイナスの数値を示す結果となった。

新型コロナウイルス感染症の影響により、食品関連の製造業では、飲食業の業況悪化による販売数量が減少する等の影響を受けているというコメントが見られた。また、仕入価格の上昇により、採算が悪化したとのコメントもあった。一方、自動車関係では、受注が増加し、回復傾向であるというコメントがみられた。



前年同期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。

特に売上、業況DIは大幅なマイナスの数値となり、前期比以上の厳しい状況となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、受注が減少し、それにとれない売上減少、採算のとれない経営状況となっている。一方、企業努力により現状を維持する企業や大型案件による一時的な回復を挙げる声がある。

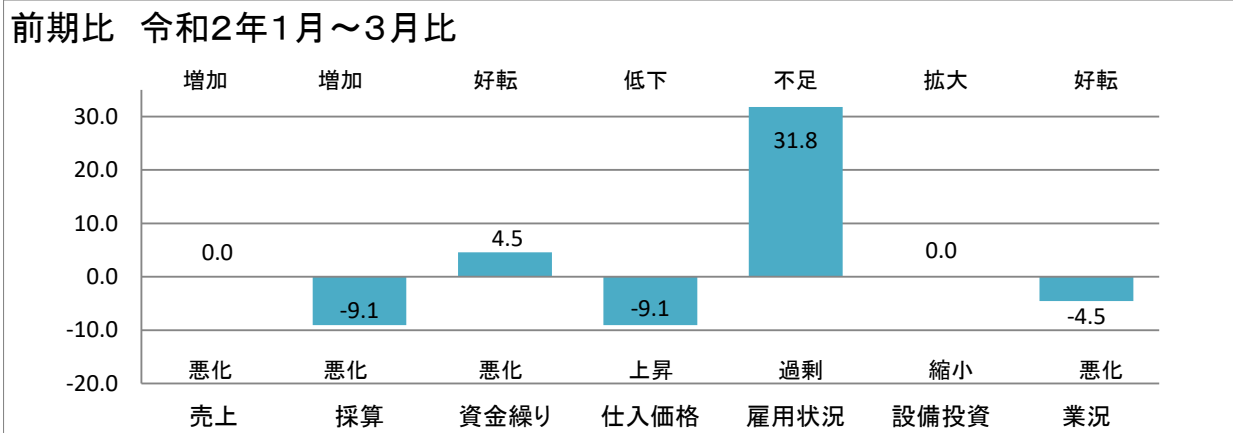


来期の見通しは、資金繰りDIが悪化、仕入価格DIが上昇を示し、雇用状況は過剰を示す結果となった。

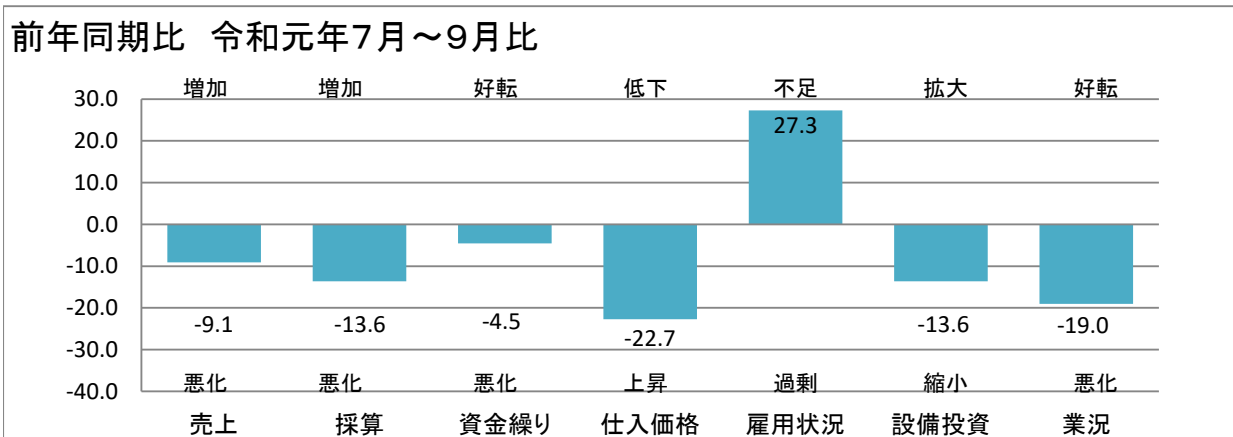
製材業や一般機械器具製造業の一部では繁忙期に入ることや、季節変動により販売が増える見込みとのコメントも見られた。業界によっては、経済活動に動きが出始めている様子である。しかし、今後もコロナ禍による先行きの見えない状況を不安視する声も多い。

## 5. 業種別の景気動向

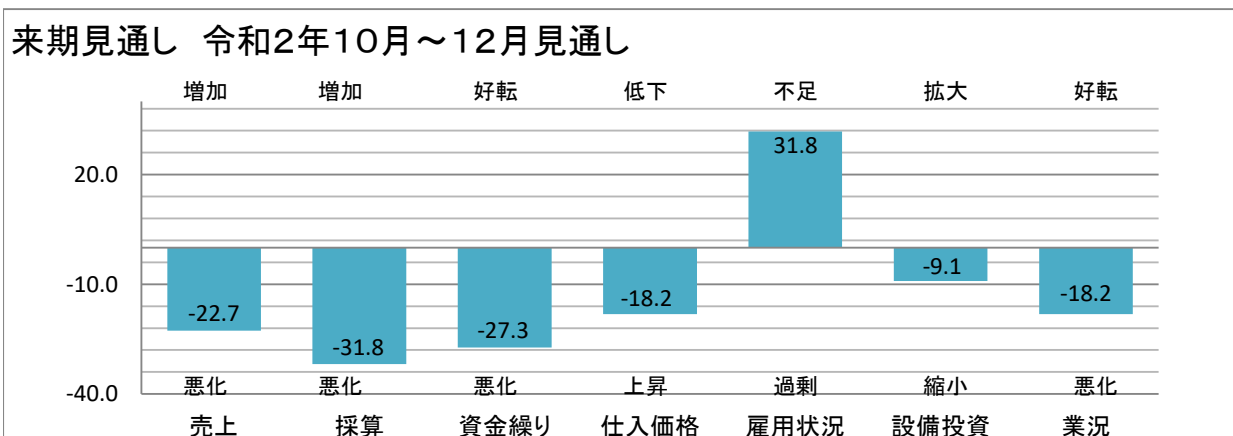
### (2) 建設業



前期と比較すると、雇用状況DIが大きく不足を示す結果となり、その他のDI値は大きな動きは見せていない。新型コロナウイルス感染症の影響で、発注や契約が延期となったことで受注が減少しているというコメントが見られた。また、電気工事業では技術者の不足を挙げるコメントがある。一方、塗装業では、自動車産業の回復により好転したというコメントも見られた。



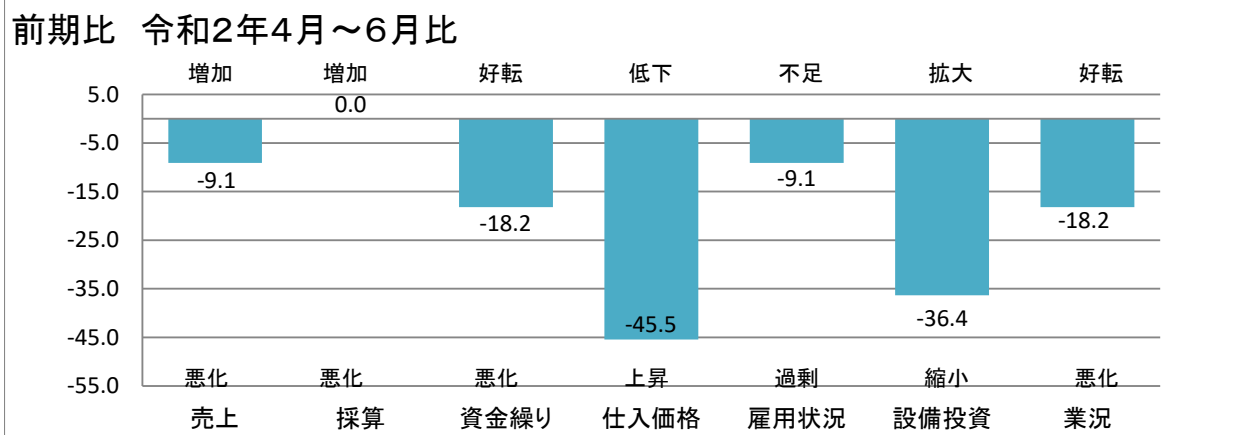
前年同期と比較すると、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、民間工事においては、前年と比べて受注が減少しており、県外へ営業活動がなかなかできていないというコメントが見られた。



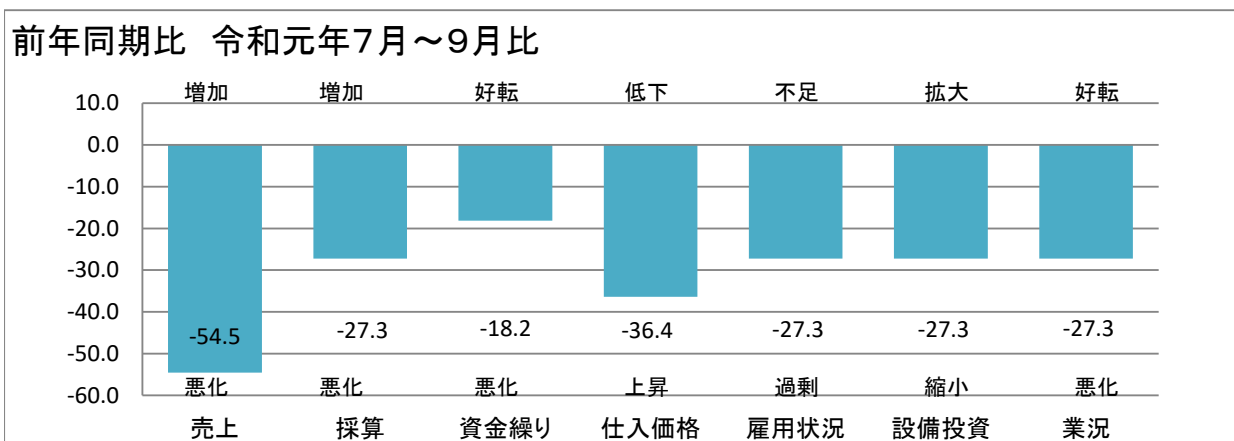
来期の見通しとして、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった、特に採算、資金繰りDIが悪化、雇用状況DIが不足を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響が、来期も続くと予想するも、少しずつ回復すると見込むというコメントが見られた。  
一方、電気工事業では労働力不足とのコメントが見られた。

## 5. 業種別の景気動向

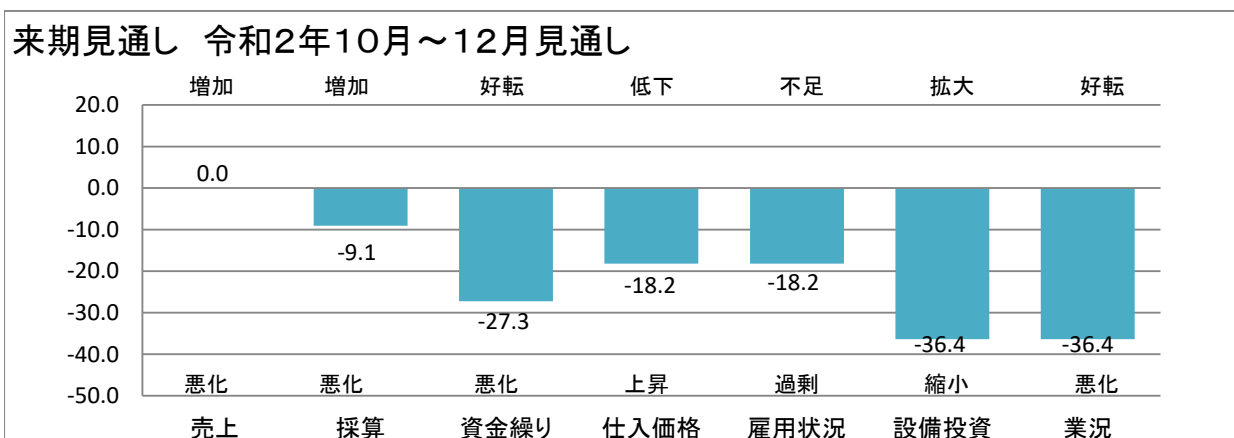
### (3) 卸売業



前期と比較すると、仕入価格DIと設備投資DIは大幅なマイナスを示す結果となった。  
 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、飲食料品関係の卸売業では、卸先である飲食店等の休業、時短営業により売上が減少したとのコメントが見られた。



前年同期と比較すると、特に売上DIの数値は、▲54.5を示し大きくマイナスの数値を示し、全体としてもマイナスの数値を示す結果となった。  
 新型コロナウイルス感染症の影響で、酒類、食品関連では業務用の市場が大幅に減少しているとのコメントが見られた。

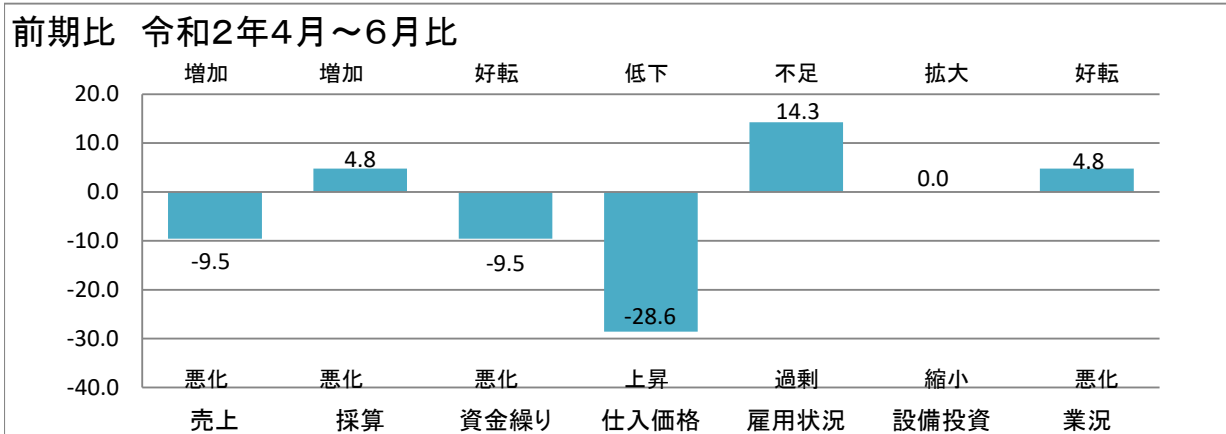


来期の見通しについて、売上DIは0となったものの、全体としてマイナスの数値を示す結果となった。特に設備投資、業況DIの数値はともに▲36.4と大きくマイナスの数値を示した。  
 食品関連では年末需要に期待するも、新型コロナウイルス感染症の影響で見通しが立たないというコメントやギフト全体が苦戦しているというコメントも見られた。



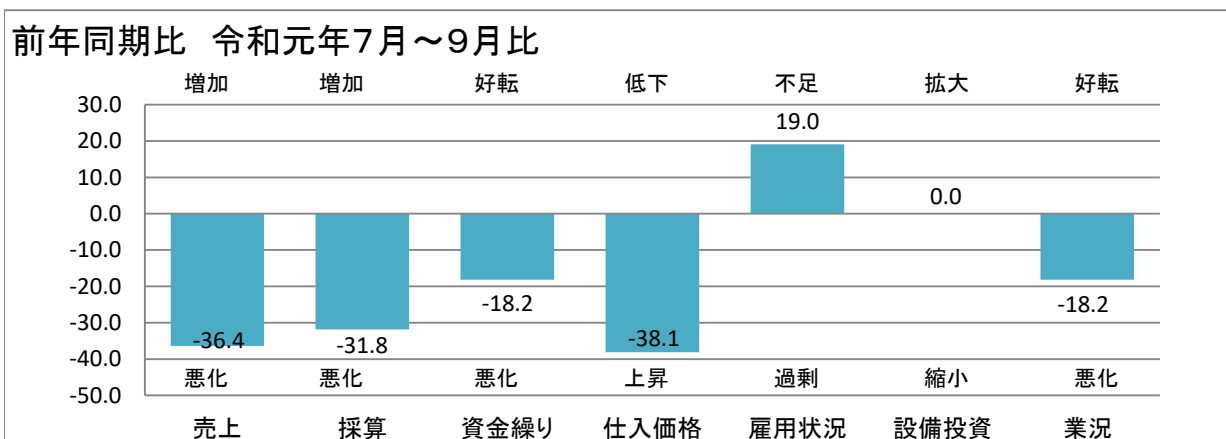
## 5. 業種別の景気動向

### (4) 小売業



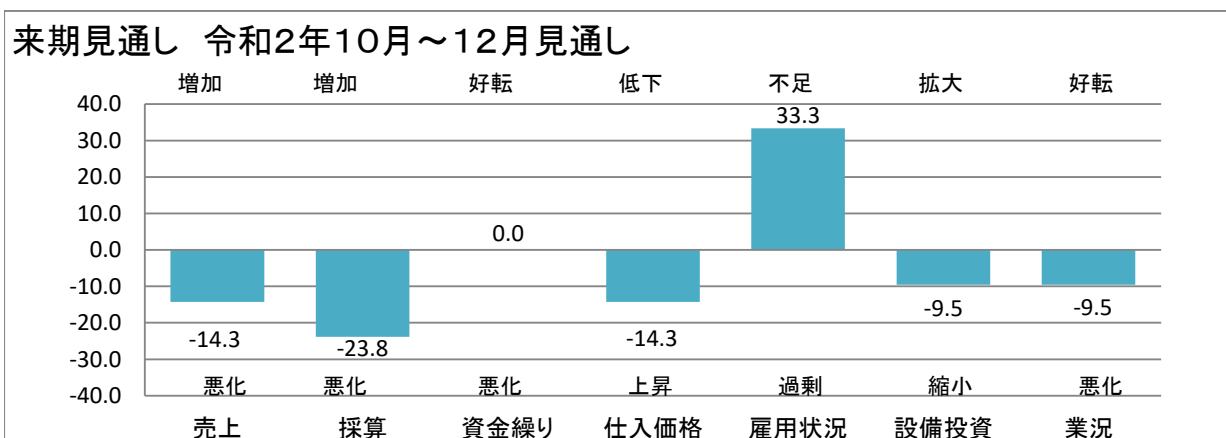
前期と比較すると、採算・業況DIはプラスを示す結果となった。

新型コロナウイルス感染症の影響は引き続きあるものの、前期(4～6月)と比較すると、休業・短期営業からフル営業に近い状態となりつつあるとのコメントもあり、業況好転を示す事業所が多くみられた。一方、冠婚葬祭で記念品等を扱う業種では、結婚式等イベントの中止で業況が悪化したとのコメントも見られた。



前年同期と比較すると、売上、採算、仕入価格のDI値が大幅なマイナスの数値を示す結果となった。

前年は、消費税増税前の駆け込み需要があったが、今期は新型コロナウイルス感染症の影響で売上は悪化しており、催事や宴会等が開催できず業況が悪化したとのコメントが見られた。



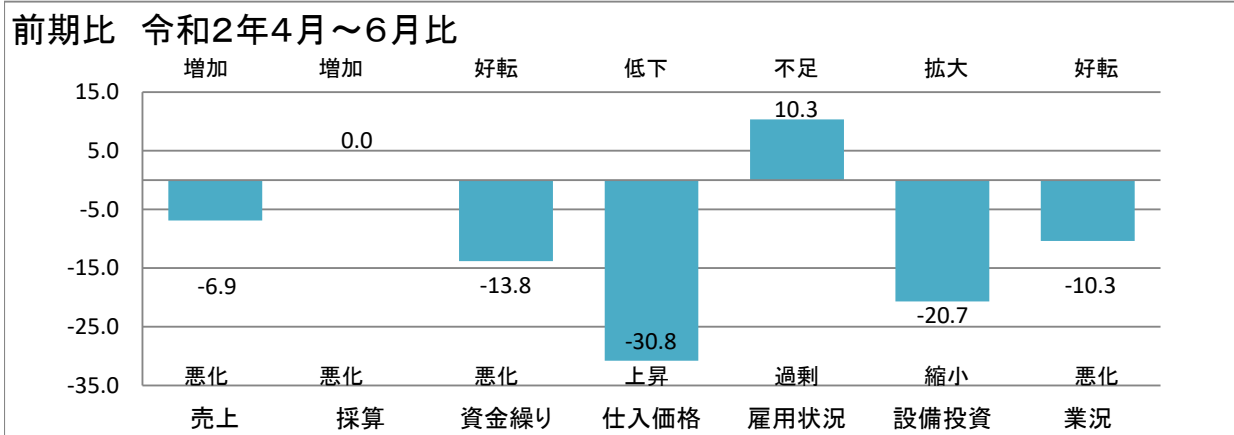
来期の見通しとして、ほとんどのDI値でマイナスの数値を示す結果となった。

新型コロナウイルス感染症の影響による売上の減少を予測するコメントが多くみられる。

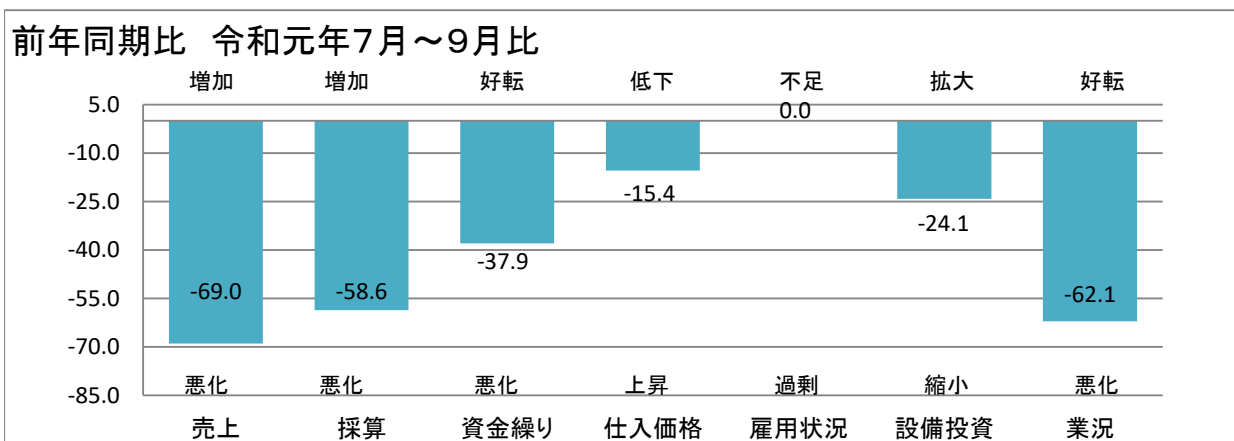
一方、燃料関連では、季節的要因でガス、灯油等の需要が高まると期待するコメントも見られた。

## 5. 業種別の景気動向

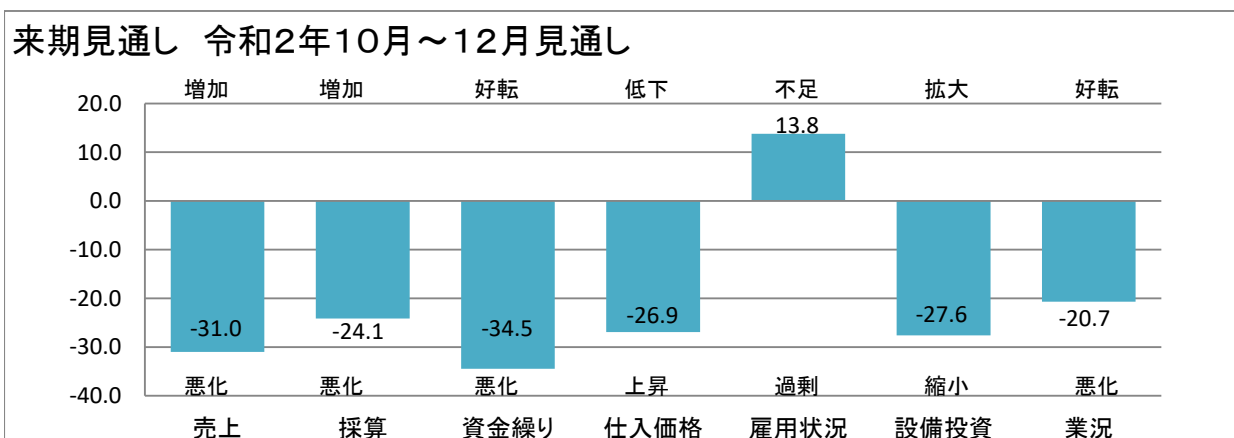
### (5) サービス業



前年と比較すると、採算DIは0となったものの、その他の項目はマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、外出自粛や人との交流が減少しているため、タクシー業や飲食業では売上が減少しているというコメントが見られた。一方、宿泊関連等の一部では7月22日からのGoToトラベルで前期と比べて業況が上向いたというコメントも見られた。



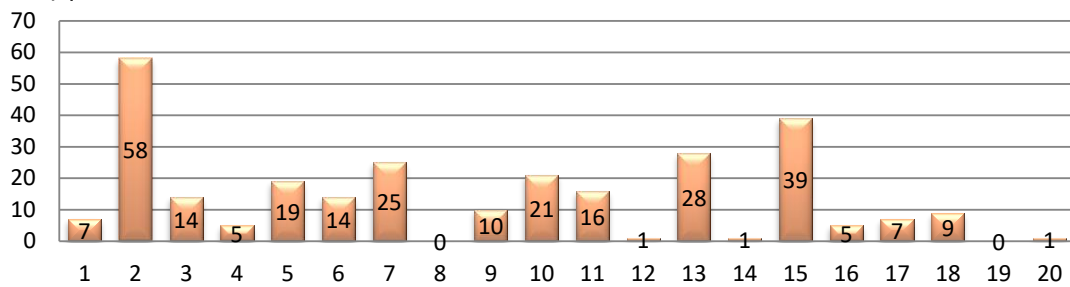
前年同期と比較すると、売上、採算、業況DIが大幅なマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、イベント等の自粛、外出機会の減少、人との交流の減少等で売上、業況が悪化したというコメントが見られた。



来期の見通しとして、全ての項目でマイナスの数値を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続き、客数の低迷による業況悪化を予想するコメントが多く、第3波を懸念するコメントも見られ、先行きは不透明な状況となっている。一方で、GoToキャンペーンによる業況好転を期待するコメントも見られた。

## 6. 経営上の問題点

### 全業種



順位

1位 需要の停滞

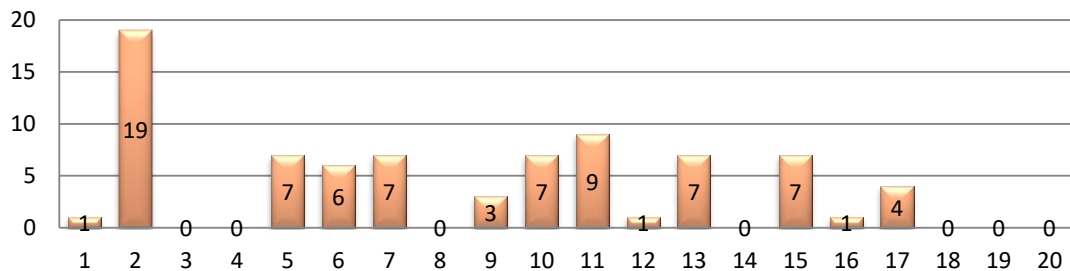
2位 従業員の不足

3位 熟練技術者(従業者)の不足

4位 原材料(仕入単価)価格の上昇

5位 人件費の増加

### 製造業



順位

1位 需要の停滞

2位 製品(販売)単価の低下・上昇難

3位 生産設備の不足・老朽化

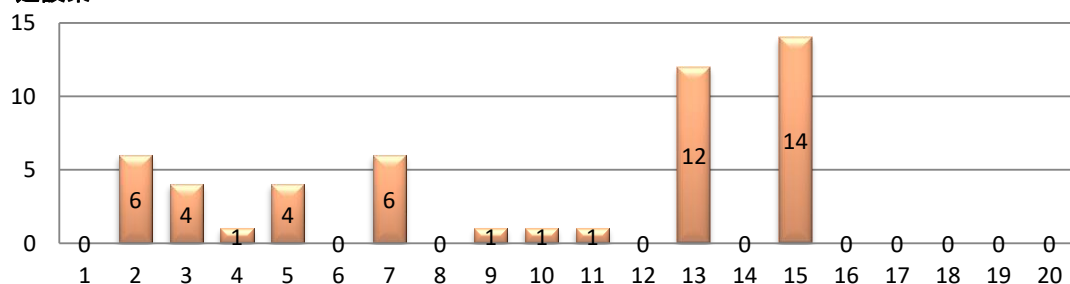
3位 原材料(仕入単価)価格の上昇

3位 人件費の増加

3位 熟練技術者(従業者)の不足

3位 従業員の不足

### 建設業



順位

1位 従業員の不足

2位 熟練技術者(従業者)の不足

3位 需要の停滞

3位 原材料(仕入単価)価格の上昇

5位 県内大手企業の事業展開による競争の激化

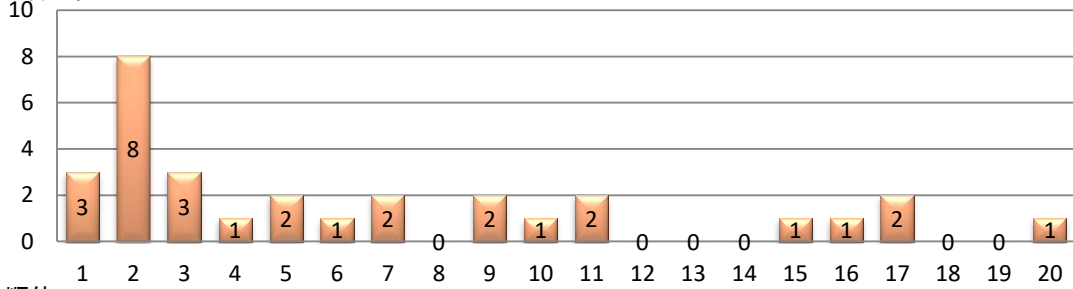
5位 生産設備の不足・老朽化

### 【項目一覧】

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化   | 2. 需要の停滞     |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足・老朽化         | 6. 製品ニーズの変化  |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇      | 8. 生産設備の過剰   |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加     | 10. 人件費の増加   |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難    | 12. 原材料の不足   |
| 13. 熟練技術者(従業者)の不足      | 14. 金利負担の増加  |
| 15. 従業員の不足             | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰            | 18. 取引条件の悪化  |
| 19. 円高による海外製品との競争激化    | 20. 代金回収の悪化  |

## 6. 経営上の問題点

### 卸売業



順位

1位 需要の停滞

2位 県外大手企業の進出による競争の激化

2位 県内大手企業の事業展開による競争の激化

4位 生産設備の不足・老朽化

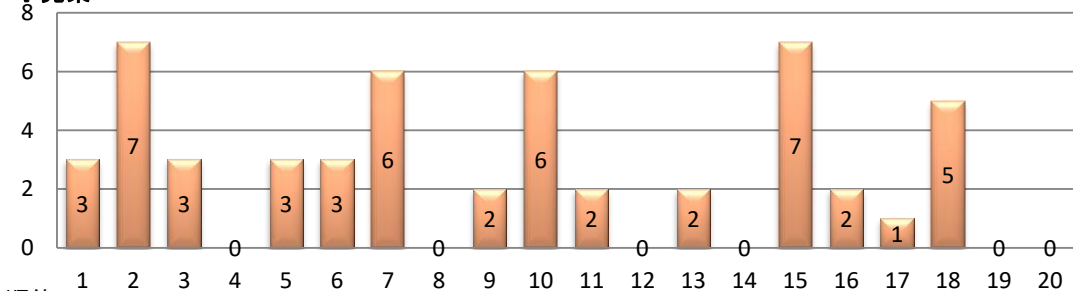
4位 原材料(仕入単価)価格の上昇

4位 原材料・人件費以外の経費の増加

4位 製品(販売)単価の低下・上昇難

4位 商品在庫の過剰

### 小売業



順位

1位 需要の停滞

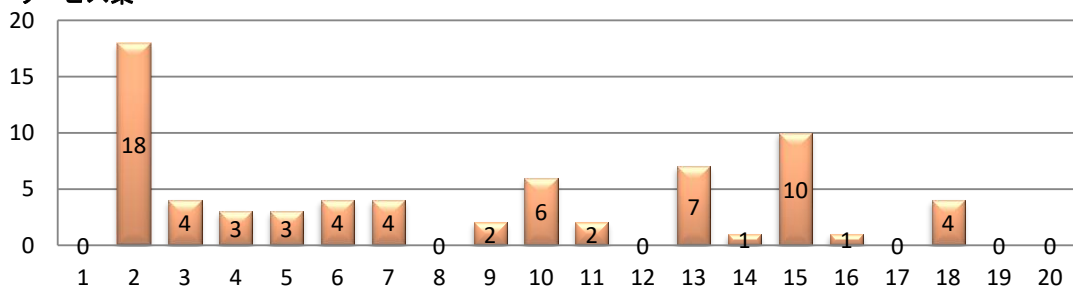
1位 従業員の不足

3位 原材料(仕入単価)価格の上昇

3位 人件費の増加

5位 取引条件の悪化

### サービス業



順位

1位 需要の停滞

2位 従業員の不足

3位 熟練技術者(従業者)の不足

4位 人件費の増加

5位 県内大手企業の事業展開による競争の激化

5位 製品ニーズの変化

5位 原材料(仕入単価)価格の上昇

5位 取引条件の悪化

#### 【項目一覧】

1. 県外大手企業の進出による競争の激化

3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化

5. 生産設備の不足・老朽化

7. 原材料(仕入単価)価格の上昇

9. 原材料・人件費以外の経費の増加

11. 製品(販売)単価の低下・上昇難

13. 熟練技術者(従業者)の不足

15. 従業員の不足

17. 商品在庫の過剰

19. 為替相場による海外製品との競争激化

2. 需要の停滞

4. 新規参入業者の増加

6. 製品ニーズの変化

8. 生産設備の過剰

10. 人件費の増加

12. 原材料の不足

14. 金利負担の増加

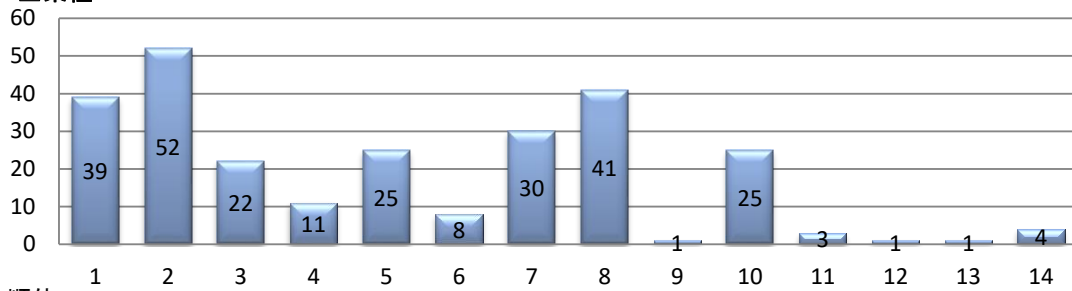
16. 事業資金の借入難

18. 取引条件の悪化

20. 代金回収の悪化

## 7. 今後の対応策

### 全業種

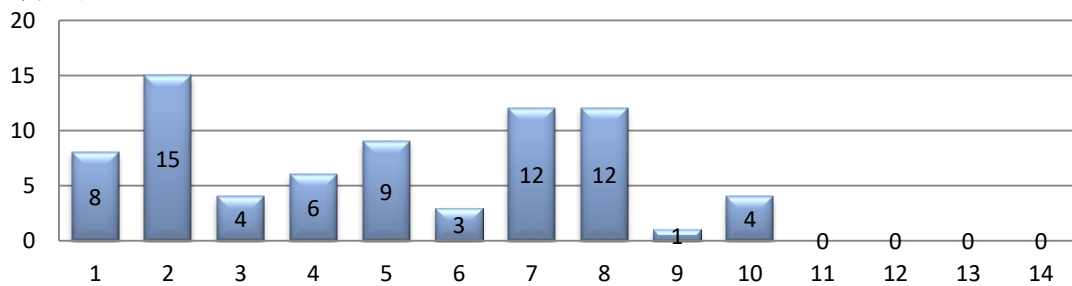


順位

- 1位 生産性を向上させたい
- 2位 新規市場を開拓したい
- 3位 従業員を新規雇用したい

- 4位 新製品の開発を行いたい
- 5位 その他の合理化を実施したい
- 5位 経営の多角化を行いたい

### 製造業

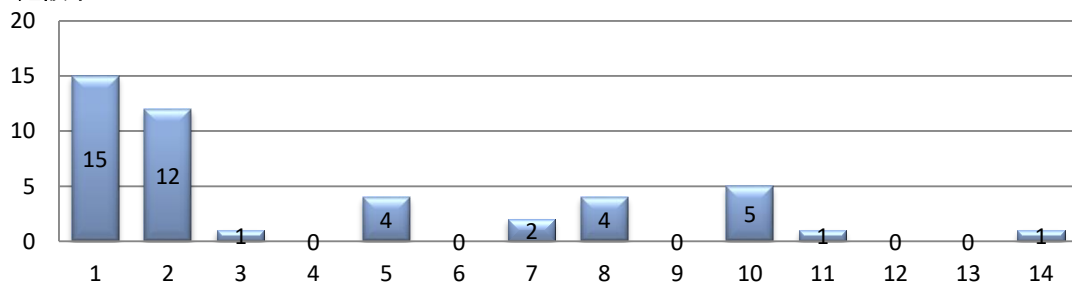


順位

- 1位 生産性を向上させたい
- 2位 新製品の開発を行いたい
- 2位 新規市場を開拓したい

- 4位 その他の合理化を実施したい
- 5位 従業員を新規雇用したい

### 建設業



順位

- 1位 従業員を新規雇用したい
- 2位 生産性を向上させたい
- 3位 経営の多角化を行いたい

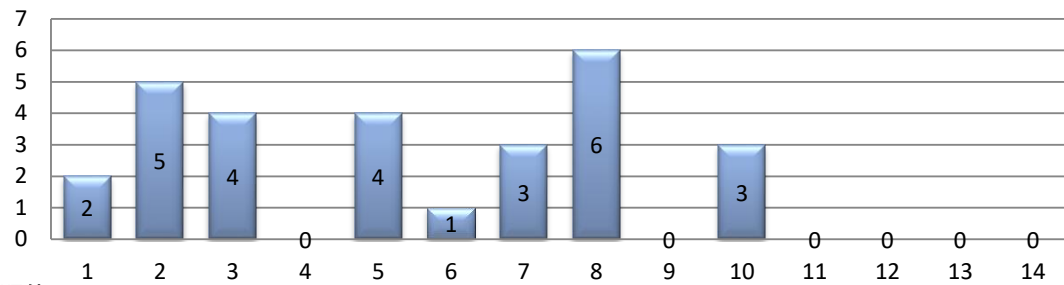
- 4位 その他の合理化を実施したい
- 4位 新規市場を開拓したい
- 5位 新製品の開発を行いたい

#### 【項目一覧】

- 1.従業員を新規雇用したい
- 2.生産性を向上させたい
- 3.人件費を削減したい
- 4.生産調整を行いたい(操業短縮など)
- 5.その他の合理化を実施したい(製造工程の簡素化など)
- 6.金融機関から資金を調達したい
- 7.新製品の開発を行いたい
- 8.新規市場を開拓したい
- 9.業種転換を行いたい
- 10.経営の多角化を行いたい
- 11.下請け発注を減らしたい
- 12.海外へ生産拠点を移したい
- 13.海外から原料・部品を調達したい

## 7. 今後の対応策

### 卸売業

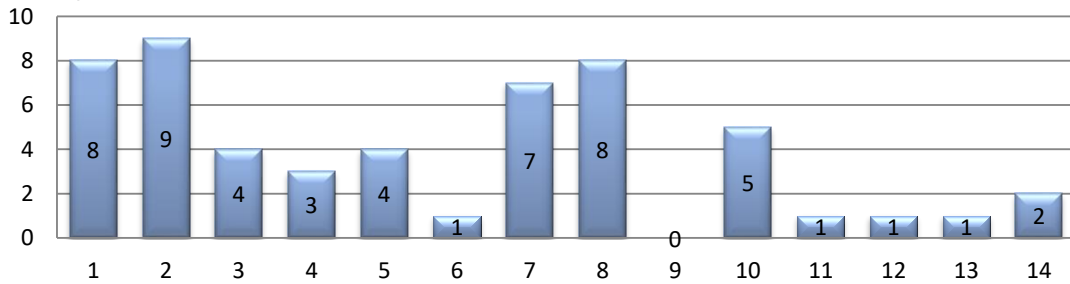


順位

- 1位 新規市場を開拓したい
- 2位 生産性を向上させたい
- 3位 人件費を削減したい

- 3位 その他の合理化を実施したい
- 5位 新製品の開発を行いたい
- 5位 経営の多角化を行いたい

### 小売業

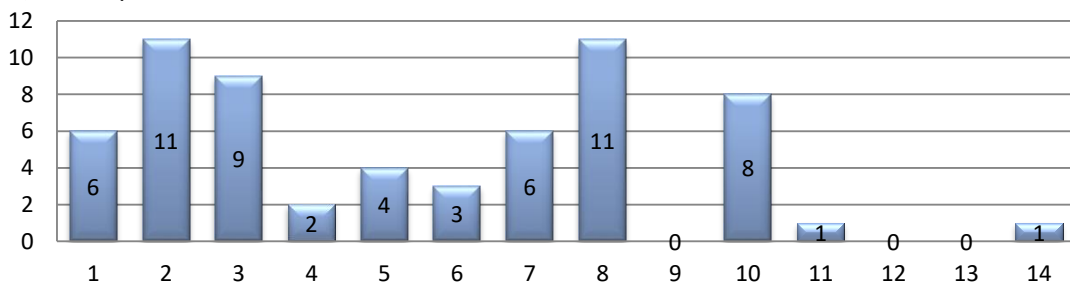


順位

- 1位 生産性を向上させたい
- 2位 従業員の新規雇用をしたい
- 2位 新規市場を開拓したい

- 4位 新製品の開発を行いたい
- 5位 経営の多角化を行いたい

### サービス業



順位

- 1位 生産性を向上させたい
- 1位 新規市場を開拓したい
- 3位 人件費を削減したい

- 4位 経営の多角化を行いたい
- 5位 従業員を新規雇用したい
- 5位 新製品の開発を行いたい

#### 【項目一覧】

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| 1.従業員を新規雇用したい               | 2.生産性を向上させたい        |
| 3.人件費を削減したい                 | 4.生産調整を行いたい(操業短縮など) |
| 5.その他の合理化を実施したい(製造工程の簡素化など) | 7.新製品の開発を行いたい       |
| 6.金融機関から資金を調達したい            | 9.業種転換を行いたい         |
| 8.新規市場を開拓したい                | 11.下請け発注を減らしたい      |
| 10.経営の多角化を行いたい              | 13.海外から原料・部品を調達したい  |
| 12.海外へ生産拠点を移したい             |                     |

## 8. 国・県への要望

業種名	事業内容	略名	国県への要望
製造業	製材業	都城	新型コロナウイルスの終息が見えない中、景気への不安は大きい。この状況が長引くほどに企業の体力も落ちていく。景気対策として一番の要望は、ワクチン開発成功及び全国民への無償接種。融資等も申込みの簡素化、実行までの時間短縮、返済期間の猶予等柔軟かつスピードのある対応。
製造業	電機機械器具製造業	延岡	新型コロナウイルス感染症や米中経済摩擦の影響がこれから1～2年間はあるものと思われる。インフラ産業系は、これから影響が顕在化する。各産業の実態を把握され分野ごとに支援策を講じていただけると助かります。
製造業	自動車金属部品製造	日南	コロナ対策として飲食業など入店の際にCOCOAの提示を義務化してほしい。 何か対策がないとCOCOAの導入が進まない。
製造業	オフセット印刷物製造	宮崎	コロナによる受注減、働き方改革による時間短縮によるコスト(人件費増)がこれからどのように製品単価に上げられるかが心配。
製造業	四輪車・二輪車向けセキュリティ系、視界系、センサー系部品の製造	宮崎	継続的な経営支援(助成金、税金 等)。
製造業	マシン部品製造業	宮崎	急激に回復するとは思えないし、22年度早々からの回復を願うばかり。
小売業	冠婚葬祭記念品、引出物販売	日南	対策等に時間がかかりすぎ、あらゆることが起こってもいいように、事前に準備する必要があると思う。だから不正やミスが多い。いつでも他人事である。
小売業	小売酒飯店	日南	急速なキャッシュレス時代、テレワーク等に向かって動いている様に見受けられ、益々地方の個人商店が取り残されてしまいそうな気配を強く感じている。今後生き残るために何をすべきか指導をお願いしたい。
小売業	食品小売業	高鍋	ふるさと納税に対する県の対応として共通返礼品を早急に決めて欲しい。 地場産品の少ない自治体にとっては不利な制度。

小売業	総合小売業	都城	ふるさと応援券は対策として効果が大きかった。 引き続き地域経済の活性化に繋がる景気対策を希望。
小売業	切花鉢物販売	延岡	花の消費や地域経済が縮小していく中、将来花店や花き産業に従事することは公務員や会社員に比べると所得の格差や安定に関して悲観される。今の仕事の継続するのではなく、お客様や地域環境に合わせて仕事を行う必要がある。
小売業	不動産管理	日南	コロナの終息を1日も早く願う。
小売業	飲食業	西都	コロナストレスでまいっている。
小売業	百貨店	宮崎	雇用調整助成金は、12月までとなっているが、年度内まで延長してもらいたい。 また、次年度も継続してもらいたい。
小売業	飲食業	西都	GoToや国の政府の予算を県に分けて、県で自由に使える様にしたいと思う。 いろいろと商品券がありすぎて困る。
建設業	建設業	串間	賃金に対する消費税導入で新規雇用したが、社保の会社負担額と基本給設定の難しさが、雇用したいが人件費削減との兼ね合いが問題となっている。
建設業	電気工事業	西都	新卒雇用に対し、市営住宅等の空き室を半額程度での賃貸契約(県内外、大手企業に対し新卒社員に福利厚生面での補助)建設業に従事する人口減所為に伴う弊害が、いずれ大きなものとなる。
建設業	塗装業	延岡	人材不足のところ、夜勤が出来る人を確保するのが困難になっている。現在は、派遣や技能実習生等に対応しようとしているが、集まりが悪い。営業活動についても、もっと県外との交流ができるように支援が欲しい。個人的な意見になるが、コロナワクチンの開発が急務と感じる。
建設業	建設業、不動産売買・賃貸・仲介・管理業	宮崎	新型コロナウイルス感染症は国難。戦争を知りませんが、国民が一致団結して迎え打つ。旅行にも行きたいし、宴会も開きたいけど我慢。勝つまでは！
建設業	土木工事一式	串間	コロナ対策で利子補助申請をして認定を受けることが出来助かった。



卸売業	酒類・食品卸売	日向	消費税複数税率の一本化。
卸売業	青果卸	日南	市プレミアム商品券の発行はすぐ完売になったそうで、まだまだ発行を増加して、商店、スーパーの売り上げ増加をはかってもらいたいと思う。
卸売業	包装材文具日用品卸	宮崎	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた企業に対する支援。
サービス業	ホテル・ゴルフ	日南	非常に厳しい状況下であり、抜本的な支援がなければ、今回のコロナショックは回復が難しい。 市税等の固定費用を減免等を含め、援護射撃が欲しい。
サービス業	飲食業	宮崎	宮崎県や宮崎市の職員が街中で飲食してもらうことが最重要。職員に対して、ダメではなく何人までの宴会はOKのような一定の基準を設けることが必要。 そこが使い始めないと一般企業も二の足を踏む。
サービス業	不動産購入・販売、 不動産仲介	宮崎	新型コロナウイルス感染症の時代に昨年と変わらない売上を出すことが出来ているのは私の努力。 ただ限界に来ている気がしている。
サービス業	クリーニング業	延岡	新型コロナウイルス感染症の影響で、前年同月比1~3割減が続いている。国の給付金の対象に当てはまらないため受給することが出来ない。延岡市独自の給付金は受給出来ましたが、金額も少なく厳しいのが現状です。今後いつまで影響が続くかも分からない中、給付金の対象にならない売上減少率が続く場合にも何らかの給付金があると助かる。
サービス業	美容業	西都	コロナも景気に影響しますが、衛生面も一般の方に伝わるように市町村でも…力を入れて意識づけをお願いしたい。
サービス業	理美容業	西都	個人経営者は特に厳しいので無利子の融資をお願いしたい。
サービス業	ホテル業	日南	GoToトラベルが終わった後の2月~以降の反動がどう影響するか、今後の推移と海外需要も再検討課題とする。